

平成 30 年度 臨床実習指導者研修会(中級・上級)プログラム

<1 日目>

9:00～	受付
9:30～9:35	開会 オリエンテーション(講習会の進め方)
9:35～10:05 (30分)	講義 1 理学療法士、作業療法士養成施設における臨床実習制度論 意義・目的・内容・仕組み
10:05～11:05 (60分)	演習 1 一般目標と行動目標
11:05～12:05 (60分)	講義 2 臨床実習指導方法論① 学生の特徴と対応 対象者の捉えかた 臨床実習指導のあり方
12:05～13:05 (60分)	講義 3 臨床実習指導方法論② 見学・模倣・実施プロセスと指導ポイント コーチング・ティーチング
13:05～13:55	昼休み 50分
13:55～15:25 (90分)	演習 2 基本的態度・臨床技能・臨床の思考過程の見学・模倣・実施の実践
15:25～16:55 (90分)	演習 3 診療参加型臨床実習の理解 作業療法参加型実習のあり方
16:55～17:05	休憩 10分
17:05～18:05 (60分)	講義 4 臨床実習における学生評価 教育評価の意義 学生評価とは 評価の側面と役割
18:05～19:35 (90分)	演習 4 学生評価の実際 重点ポイントの整理および実習遂行が困難な学生への対処法

<2 日目>

9:00～9:30 (30分)	講義 5 臨床実習における管理・運営 臨床実習の基本構造、ハラスメント、リスク管理、個人情報の保護
9:30～10:30 (60分)	演習 5 ハラスメント防止
10:30～11:30 (60分)	講義 6 臨床実習指導方法論③ 生活行為向上マネジメント(MTDLP)
11:30～13:00 (90分)	演習 6-1 MTDLP によるマネジメント過程の実践
13:00～14:30 (90分)	演習 6-2 事例報告書の作成 事例報告書の作成指導・報告の仕方 臨床思考過程の理解と指導
14:30～15:00 (90分)	講義 7 職業倫理および連携論 多職種連携・チームワーク論、卒後教育との関連
15:00～16:00 (60分)	演習 7 多職種連携 演習 多職種連携の効果
16:00～16:05	閉会 事務連絡

* 演習 6 は昼食を取りながら実施致します。